



最優秀賞を受賞した矢熊さん親子

Town topics  
5 / 6

## 親と子のよい歯のコンクールを実施 矢熊さん親子が最優秀賞を受賞

南紀歯科医師会は6月6日、御浜町福祉健康センターにおいて令和元年度親と子のよい歯のコンクールを行い、最優秀賞に紀宝町の矢熊日向子さんと旭くん親子が選ばれました。

これは、歯科衛生に関する正しい知識を普及するとともに歯科疾患の早期発見早期治療、予防処置の励行を徹底することで、住民の健康増進に繋げるため毎年実施しているものです。

矢熊さんは、「朝と寝る前に子どもは自分で歯磨きをして、仕上げみがきも必ずしています。親子で参加していい思い出になりました」と話していました。



熱心に説明を聞く住民のみなさん

## 事業概要や安全対策などを説明 一般国道 42号新宮紀宝道路の説明会を開催

一般国道42号新宮紀宝道路の「紀宝IC下部工事」説明会が5月22日、紀宝町福祉センター鶴殿事業所で開催され、近隣地域住民約40人が参加しました。

「紀宝IC下部工事」は、現在施工中の橋台の隣接地に新たな橋台および福祉センター奥側で本線の盛土を施工するもので、工事説明会では、事業主体である国土交通省紀南河川国道事務所新宮建設監督官詰所および施工業者から工事概要や内容、道路規制、安全対策などが説明されました。

Town topics  
5 / 22

## 「育てる自分」を想像する 矢渕中学校がうどの幼稚園と交流

矢渕中学校は、6月13日にうどの幼稚園で、幼児とのふれあい体験を行いました。

これは、家庭科の授業の一環として幼児とのふれあい体験を通して、幼児期の特性に気づくことや幼児の心身の発達に応じた遊びやかかわり方を学ぶことなどを目的に行ったものです。

生徒たちは、初めは緊張した様子でしたが、園児との自由遊びや一斉活動を通して、次第に打ち解けてゆき、ドッジボールやダンスをしたりして、ふれあいのひとときを楽しみました。

Town topics  
5 / 13



ドッジボールをする生徒と園児たち

## がん研究の支援を呼びかけ 生命の駅伝でタスキをつなぐ

がん研究を支援するための募金活動と、がん研究の重要性の啓発を目的とした「第25回生命の駅伝」が5月21日、南郡・熊野市エリアで行われました。

出発に先立ち、役場玄関前で西教育長が町民から寄せられた募金を生命の駅伝実行委員長に手渡しました。

前日の豪雨の影響が心配されましたが、スタート時には晴れ間を取り戻し、一行は、中継場所であるウミガメ公園まで走りました。

Town topics  
5 / 21



紀宝町役場を出発するランナーたち



梅狩りを楽しむ参加者たち

## 自分たちで採った梅でシロップ作り 梅狩り&梅シロップづくり体験を開催

飛雪の滝キャンプ場は6月9日、浅里地区の梅畑で梅狩り&梅シロップづくり体験を開催しました。

無農薬で育てられた浅里地区の梅の木には、大小さまざまな梅が実っており、参加した親子たちは、ひとつひとつの梅の大きさや熟し具合を見ながら楽しそうに梅の実を取っていました。

参加した平野元気くんは「梅シロップを作ったら、早くジュースにして飲んでみたい」と話していました。

Town topics  
5 / 9



ウミガメが上陸した跡がないか確認する保護監視員ら

## 6、7月の毎週土曜日には一般参加者も募集 ウミガメパトロールを開始

町から委嘱を受け、井田海岸などに上陸するアカウミガメの保護活動を行っている紀宝町ウミガメ監視員の4人（萩野進也さん、久保広行さん、杉浦利也さん、前地敏久さん）とウミガメ公園飼育員の一野愛美さん、地域おこし協力隊の伊藤柊也さんは6月1日、井田海岸のパトロールを開始しました。

これは、ウミガメの上陸や産卵を確認し保護するため毎年6月から7月にかけて行っています。初日は、通常のパトロールに加え、浜の距離を測る定点観測を行いました。

Town topics  
5 / 1